

平成28年度 第1回山梨県事前合宿等誘致連絡会議

日 時 平成28年5月20日（金）
14:00～

場 所 防災新館4階 409会議室

次 第

1 開会

2 主催者あいさつ

3 議事

- (1) 山梨県事前合宿等誘致連絡会議設置要綱の改正について
- (2) 平成28年度スケジュール、国際総合戦略室の取り組み
- (3) ガイド登録状況、今後の進め方
- (4) 各団体の取組状況報告
- (5) その他

4 連絡事項

5 閉会

議題 1

山梨県事前合宿等誘致連絡会議設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、国際的なスポーツ大会の事前合宿等の誘致促進に当たり、関係者相互の連絡調整を行う会議の設置及びその運営手続きについて必要な事項を定め、合宿等の誘致促進と円滑な受け入れを図ることを目的とする。

(設置)

第2条 前条の目的を達成するため、「山梨県事前合宿等誘致連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。

(構成)

第3条 連絡会議は、山梨県総合政策部次長（以下「総合政策部次長」という。）の主宰のもとに、県、市町村、競技団体等をもって構成する。

2 総合政策部次長は、必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(開催)

第4条 連絡会議は、総合政策部次長が招集し、開催する。

2 連絡会議に付議すべき事案は、次のとおりとする。

(1) 国際的なスポーツ大会の事前合宿等の誘致及び受け入れの総合調整に関する事項

(2) 国際的なスポーツ大会など大規模スポーツイベントの誘致及び受け入れの総合調整に関する事項

(3) その他総合政策部次長が必要と認める事項

3 連絡会議に分科会を置くことができる。分科会の設置については、総合政策部次長が別に定める。

(進行及び庶務)

第5条 連絡会議の進行は、総合政策部次長が行う。

2 連絡会議の庶務は、県総合政策部国際総合戦略室において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、総合政策部次長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成27年7月14日から施行する。

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

山梨県事前合宿等誘致連絡会議 構成員

1 県（競技又は県有スポーツ施設の所管課） ※7

	所属	職名
1	総合政策部	次長
2	国際総合戦略室	室長（県東京オリパラ推進本部事前合宿等誘致部会長）
3	国際総合戦略室	（県東京オリパラ推進本部事前合宿等誘致部会）
4	障害福祉課	地域生活支援担当 課長補佐
5	観光振興課	周遊観光促進担当 課長補佐
6	都市計画課	都市公園担当 課長補佐
7	スポーツ健康課	競技スポーツ担当 課長補佐

2 市町村（事前合宿の誘致希望のある団体）担当課の実務者 ※11

	市町村名	担当課
8	甲府市	企画課
9	富士吉田市	国際スポーツ大会キャンプ地誘致推進室
10	山梨市	生涯学習課
11	韮崎市	教育課
12	南アルプス市	生涯学習課
13	北杜市	生涯学習課
14	甲斐市	スポーツ振興課
15	笛吹市	生涯学習課
16	山中湖村	教育委員会（生涯学習係）
17	富士河口湖町	政策財政課
18	丹波山村	教育委員会

3 競技団体（事前合宿の誘致希望のある団体）の実務者 ※13

	競技団体名	摘要
19	（一財）山梨県陸上競技協会	
20	山梨県バレーボール協会	
21	山梨県バスケットボール協会	
22	山梨県ラグビーフットボール協会	
23	山梨県フェンシング協会	
24	山梨県ボート協会	
25	山梨県ウエイトリフティング協会	
26	山梨県テニス協会	
27	山梨県ホッケー協会	
28	山梨県カヌー協会	
29	山梨県アーチェリー協会	
30	山梨県バドミントン協会	
31	山梨県レスリング協会	

4 関係団体の実務者 ※2

	団体名	摘要
32	（公財）山梨県体育協会	
33	2020東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地等富士北麓誘致連絡会議	

山梨県事前合宿等誘致連絡会議設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、国際的なスポーツ大会の事前合宿等の誘致促進に当たり、関係者相互の連絡調整を行う会議の設置及びその運営手続きについて必要な事項を定め、合宿等の誘致促進と円滑な受け入れを図ることを目的とする。

(設置)

第2条 前条の目的を達成するため、「山梨県事前合宿等誘致連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。

(構成)

第3条 連絡会議は、山梨県教育委員会事務局理事（以下「県教委理事」という。）の主宰のもとに、県、市町村、競技団体等をもって構成する。

2 県教委理事は、必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(開催)

第4条 連絡会議は、県教委理事が招集し、開催する。

2 連絡会議に付議すべき事案は、次のとおりとする。

(1) 国際的なスポーツ大会の事前合宿等の誘致及び受け入れの総合調整に関する事項

(2) 国際的なスポーツ大会など大規模スポーツイベントの誘致及び受け入れの総合調整に関する事項

(3) その他県教委理事が必要と認める事項

3 連絡会議に分科会を置くことができる。分科会の設置については、県教委理事が別に定める。

(進行及び庶務)

第5条 連絡会議の進行は、県教委理事が行う。

2 連絡会議の庶務は、県教育委員会事務局スポーツ健康課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、県教委理事が別に定める。

附 則

この要綱は、平成27年7月14日から施行する。

山梨県事前合宿等誘致連絡会議設置要綱 新旧対照表

新	旧
<p>(略) (構成) 第3条 連絡会議は、<u>山梨県総合政策部次長</u>（以下「<u>総合政策部次長</u>」という。）の主宰のもとに、<u>県、市町村、競技団体等</u>をもって構成する。 2 <u>総合政策部次長</u>は、必要と認めるときは、<u>構成員</u>以外の者の出席を求めることができる。 (開催) 第4条 連絡会議は、<u>総合政策部次長</u>が招集し、開催する。 2 連絡会議に付議すべき事案は、次のとおりとする。(略) (3) その他<u>総合政策部次長</u>が必要と認める事項 3 連絡会議に分科会を置くことができる。分科会の設置については、<u>総合政策部次長</u>が別に定める。 (進行及び庶務) 第5条 連絡会議の進行は、<u>総合政策部次長</u>が行う。 2 連絡会議の庶務は、<u>県総合政策部国際総合戦略室</u>において処理する。 (委任) 第6条 この要綱に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、<u>総合政策部次長</u>が別に定める。 附則 この要綱は、平成27年7月14日から施行する。 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。</p>	<p>(略) (構成) 第3条 連絡会議は、<u>山梨県教育委員会事務局理事</u>（以下「<u>県教委理事</u>」という。）の主宰のもとに、<u>県、市町村、競技団体等</u>をもって構成する。 2 <u>県教委理事</u>は、必要と認めるときは、<u>構成員</u>以外の者の出席を求めることができる。 (開催) 第4条 連絡会議は、<u>県教委理事</u>が招集し、開催する。 2 連絡会議に付議すべき事案は、次のとおりとする。(略) (3) その他<u>県教委理事</u>が必要と認める事項 3 連絡会議に分科会を置くことができる。分科会の設置については、<u>県教委理事</u>が別に定める。 (進行及び庶務) 第5条 連絡会議の進行は、<u>県教委理事</u>が行う。 2 連絡会議の庶務は、<u>県教育委員会事務局スポーツ健康課</u>において処理する。 (委任) 第6条 この要綱に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、<u>県教委理事</u>が別に定める。 附則 この要綱は、平成27年7月14日から施行する。</p>

平成28年度スケジュール、国際総合戦略室の取り組み

リオオリ・パラが終わると、次の東京オリ・パラ事前合宿に向けた誘致活動が一層本格化していくため、より積極的に誘致活動を推進していきます。(別紙2-1)

- ・ リオオリンピック 8/5～21
- ・ リオパラリンピック 9/7～18

国際総合戦略室の取り組み

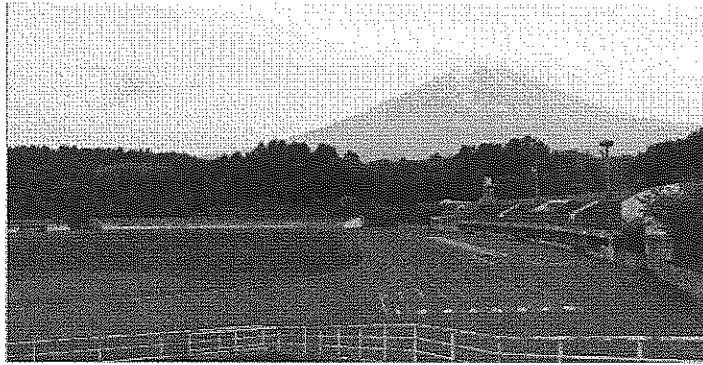
- (1) 山梨県事前合宿等誘致連絡会議の開催
 - ・ 年3回開催予定
- (2) 先進地事例視察
 - ・ 静岡県及び千葉県(東京オリパラ大会覚書締結)
- (3) PRブック(冊子)の作成
 - ・ リオオリ・パラ開催(8月)のタイミングに合わせて作成・配付開始
- (4) 県内スポーツ施設Webサイト構築
 - ・ 多言語対応
 - ・ 平成29年1月公開予定
- (5) やまなしスポーツキャンプサポートデスク
 - ・ 平成28年度より英語ページを国際総合戦略室で運営(別紙2-2)
 - ・ 本県の競技施設等に関する情報をワンストップで提供するとともに、総合窓口として、円滑な合宿等の実施の支援と受入関係者との連絡調整を行う。
- (6) ホストタウン事業の促進
 - ・ 知事政策局から移管
 - ・ 「2020年の大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げる。」(別紙2-3)
 - ・ 第三次申請が10月末であり、申請は随時受け付ける。
(市町村が申請する場合は県を経由する。)
- (7) ラグビーW杯公認キャンプ地誘致の取り組み
 - ・ 春～夏頃、チームキャンプ地選定プロセス概要発表

平成28年度年間スケジュール、国際総合戦略室の取り組み

	28年度												29年度												30年度												31年度												32年度											
	平成28年(2016)				平成29年(2017)				平成30年(2018)				平成31年(2019)				平成32年(2020)																																											
イベント	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	ラグビーW杯 (日本)	東京オリパラ																										
	リオオリパラ												平昌オリパラ												ラグビーW杯 (日本)												東京オリパラ																							
情報収集・連絡調整	情報収集：国(文部科学省、観光庁 ※スポーツ庁(設置後))、大会組織委員会、JOC、日本体育協会 等 情報共有：推進本部・専門部会、市町村、体育協会・競技団体、観光協会・観光事業者 等																																																											
	事前合宿誘致連絡会議の開催(年3回) 構成：県、市町村、競技団体等																																																											
事前合宿等誘致	先進地視察(静岡、千葉)																																																											
	PR冊子作成																																																											
	WEBサイト構築																																																											
	スポーツキャンプ・サポートデスク																																																											
	ホストタウン登録の促進																																																											
	●第2次申請 4/5/19 →6月上旬頃登録団体決定 ●第3次申請 10/30 (第4次以降も継続実施予定) →11月頃登録団体決定																																																											
	組織委員会ガイド掲載																																																											
	台意書締結期限 ● ●ガイド公開 意思表明申請期限 ● 申請登録期限 ●																																																											
	全国知事会HP「SPORTS CAMP JAPAN」への掲載																																																											
	(ラグビーW杯)																																																											
	●春～夏頃 チームキャンプ地選定プロセス概要発表 ●夏頃～ チームキャンプ地プロセス開始 ●冬頃～ チーム視察受入 ●冬頃～ 順次決定																																																											
	事前合宿等の受入																																																											

Yamanashi Sports Camp Support Desk

We provide Sports Training Facilities and Training Camps



Yamanashi Prefecture, located next to Western Tokyo, is known for beautiful nature including famous Mt. Fuji. The capital, Kofu City, is set in a valley surrounded by beautiful mountains. Yamanashi is also known for its clean air, spring water, and hot springs. All of these resources provide ideal environment for any athletes to train and focus on their mental and physical conditions. We provide athletes and sports teams who choose to stay in Yamanashi for pre-games training camps and/or sports training camps with the following:

- Information and guidance regarding athletic facilities and specifications
- Arrangement with management staffs for facility inspections and preliminary surveys
- Consultation and support during the stay

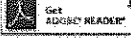
For further information, please feel free to contact us via e-mail address, fax, or telephone provided:

Contact us!!

Email: sports-camp@pref.yamanashi.lg.jp

FAX: +81-55-223-1776

" [Sports Camp Guide YAMANASHI](#)" (PDF:287KB)

 PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先から無料ダウンロードしてください。

このページに関するお問い合わせ先

山梨県総合政策部国際総合戦略室 [お問い合わせフォーム](#)

住所: 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1

電話番号: +81-55-223-1545 ファックス番号: +81-55-223-1776

[緊急・災害情報](#)

[やまなし防災ポータル](#)

[山梨の魅力](#)

[イベントカレンダー](#)

[広報\(広報誌・広報番組・発表資料\)](#)

[よくあるお問い合わせ](#)

[各種お問い合わせ](#)

[広告スペース](#)

[住まいのことならお任せ!](#)
30年実績 株式会社 エス・エフ・エス

[子育て・幼児教育](#)
まぶくり倶楽部

[のご供養](#)
甲府市立中央斎場

[バナー広告募集中](#)

[広告掲載について](#)

組織から探す

[総合政策部](#)

[県民生活部](#)

[リニア交通局](#)

[総務部](#)

[防災局](#)

[福祉保健部](#)

[森林環境部](#)

[エネルギー局](#)

[産業労働部](#)

[観光部](#)

[農政部](#)

[県土整備部](#)

[出納局](#)

[企業局](#)

県議会

[県教育委員会](#)

[その他の委員会](#)

県警本部

[地方独立行政法人](#)

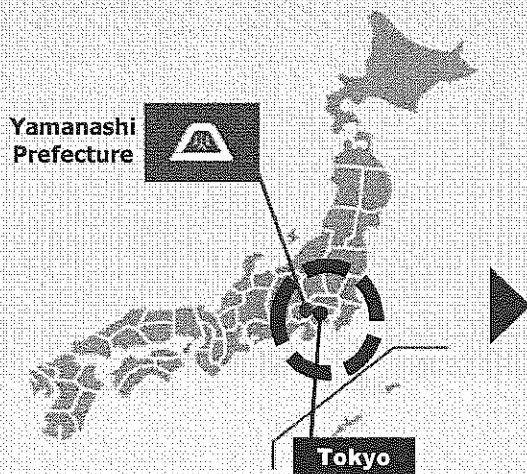
[リンク集](#) [最近アクセスしたページ](#)



[このサイトについて](#) | [サイトのユニバーサルデザイン](#)

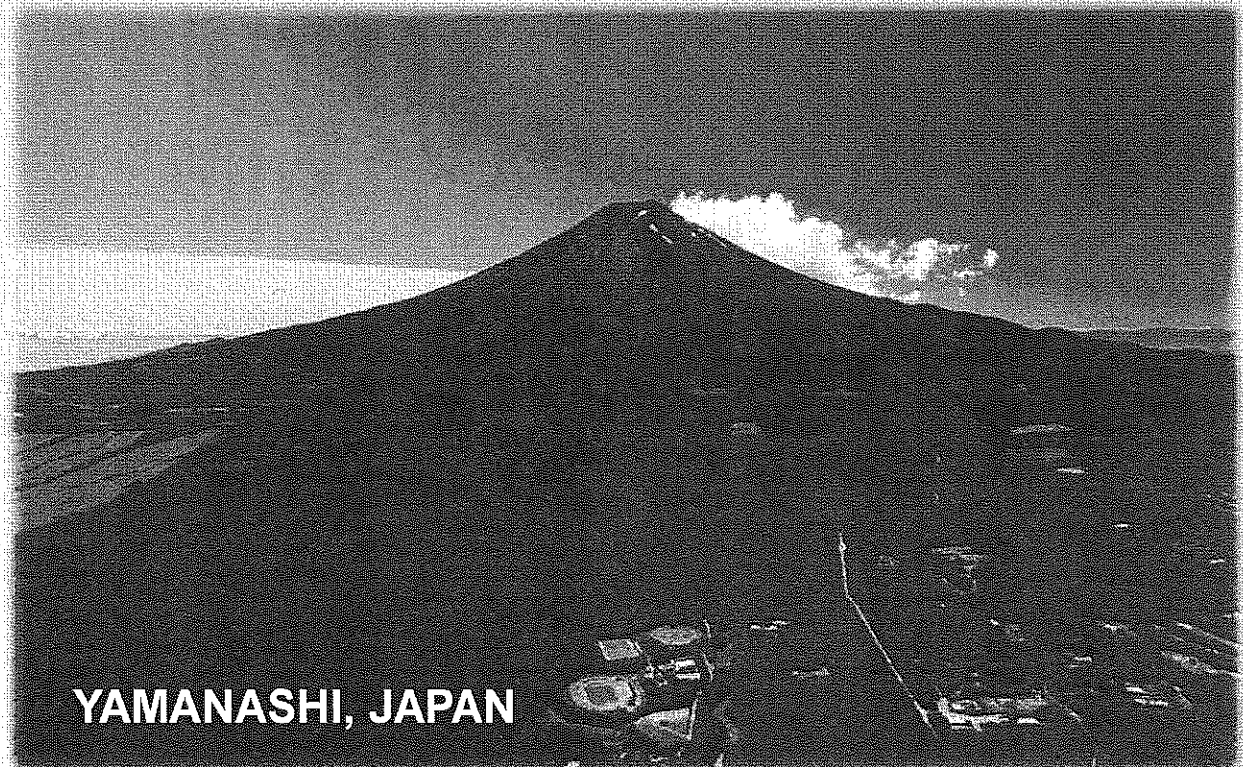
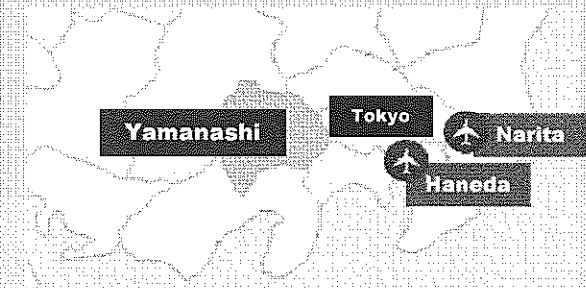
Sports Camp Guide

YAMANASHI

Yamanashi's natural environment, which includes the World Heritage Site "Fujisan," can help Olympic Teams perform their best !!

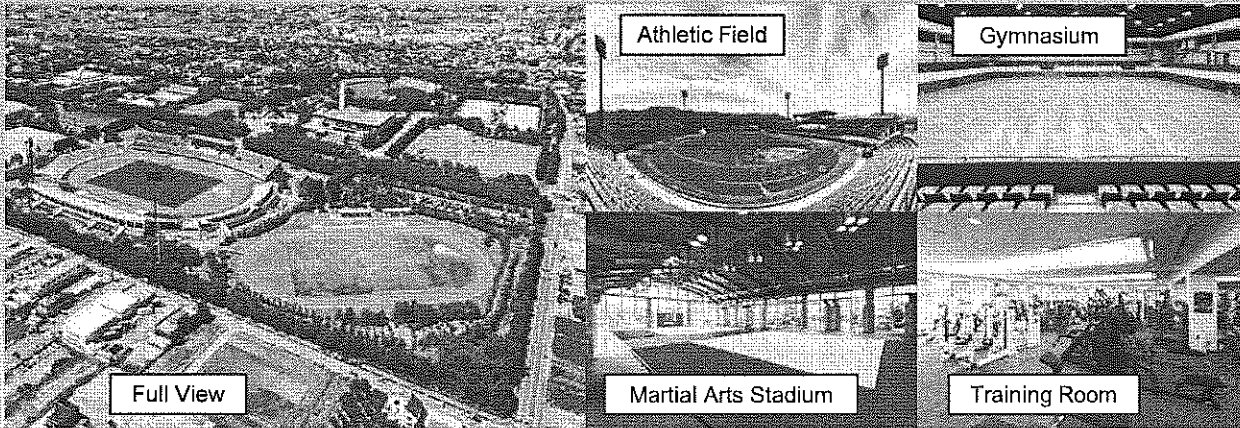


From:	By Train 	By Bus 
Haneda	2h30min	2h10min
Tokyo(Shinjuku)	1h30min	2h



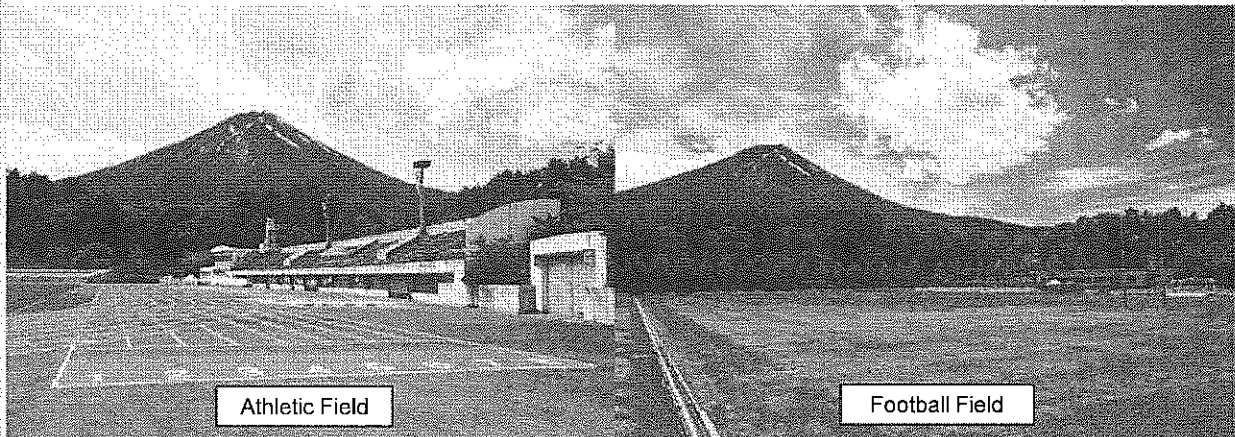
Major Sports Facilities in Yamanashi Prefecture

● Kose Sports Park



- Kose is a multi-purpose sports park that offers a track field, gymnasium, swimming pool, and training room all within the same area.
- The track field, in addition to being the home stadium of the Japanese Football League, also hosts official games for the Japanese Rugby League, making it Yamanashi's largest track facility.

● Fuji Hokuroku Park



- Training in a cold environment with a view of Mt. Fuji is possible even during the summer.
- A track field, football field (natural turf), gymnasium, baseball field, and training room can all be found in one area, making complete training possible.
- In addition to serving as the base camp for the 2002 World Cup, these facilities also hosted the Japanese representatives for the World Championships in Athletics.

Contact us !!

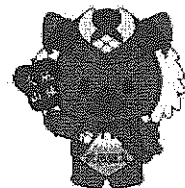
Yamanashi Sports Camp Support Desk

address : 1-6-1 Marunouchi, Kofu, Yamanashi 400-8501 Japan

e-mail : sports-camp@pref.yamanashi.lg.jp

TEL: +81-55-223-1545 FAX: +81-55-223-1776

http://www.pref.yamanashi.jp/camp/sports/support_desk_english.html












ホストタウンの推進について

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げていきます。

ホストタウンの登録状況

- ・ [第一次登録の概要](#) 登録件数: 44件
※登録件数は、複数の国との交流計画を出している場合も1件とカウント。

ホストタウン関係資料

- ・ [ホストタウンの推進について\(PDF/1,943KB\)](#) 
- ・ [Host Town Initiative \(English\)\(PDF/1,240KB\)](#) 
- ・ [ホストタウンの推進に資する関係府省庁の取組について](#)
- ・ [ホストタウン登録申請の手引き（平成28年4月第2版）\(PDF/928KB\)](#) 
- ・ 各種様式
 ホストタウン登録申請書（[申請書\(Word形式/29KB\)](#)  / [記載要領\(Word形式/36KB\)](#) 
 [計画の概要\(PPT形式/54KB\)](#) 
- ・ [ホストタウン推進要綱\(PDF/203KB\)](#) 
- ・ [ホストタウン推進のための地方財政措置の考え方について\(PDF/219KB\)](#) 
- ・ [名称変更について\(平成27年11月27日東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部\(第2回\)資料\)\(PDF/37KB\)](#) 

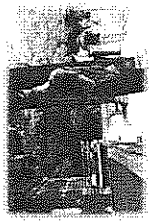
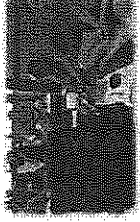
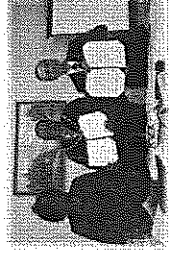
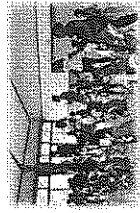
関連リンク

- ・ [Sports Camp Japan（全国知事会が提供するスポーツ合宿マッチングサイト）](#)

◆ [ホストタウン関係府省庁連絡会議のページはこちら](#) ◆

ホストタウンの推進について

～2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて～



内閣官房オリパラ事務局

(内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局)

事業イメージ①

オリンピックとの交流を通じ、スポーツの素晴らしさを伝える

- ・ オリパラの意義を学ぶ
- ・ オリンピアンとの経験を聞く
- ・ オリンピアンと競技を楽しむ (校庭、体育館、プール)
- ・ 2020年オリパラ終了後日本代表選手を招き、触れ合う
- ・ 事前合宿にきた外国人選手と競技を楽しむ

必要な経費を支援 (例)

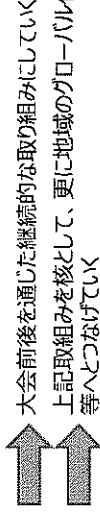
- ・ 日本人選手の招へい
- ・ 競技体験イベントや講演会の開催
- ・ 競技施設の改修 (国際競技連盟基準への適合)
- ・ 事前合宿の誘致・実施
(ホランテニア養成、警備、宿泊、輸送)

ホストタウンとは

2020年の大会開催に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国各地に広げる。

1. 以下の取り組みを行う地方公共団体は、ホストタウンとして登録できる。

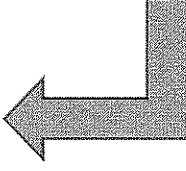
- ① 住民等と次に掲げる者との交流
 - 大会等に参加するために来日する選手等
 - 大会参加国・地域の関係者
 - 日本人オリンピック・パラリンピアン
 - ② ①に伴い行われる取り組みであって、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現を図ろうとするもの
2. 内閣官房オリパラ事務局に、団体からの相談・申請等を受け付ける窓口を設置する。
3. 関係府省庁は、各種財政措置 (特別交付税などの地方財政措置を含む)、人材の派遣、情報提供などを通じ、ホストタウンの取組みを支援する。



事業イメージ②

大会参加国の方々との交流を通じ、外国を知り日本を伝える

- ・ 相手国からゲストを招き、歴史や文化を知る
- ・ 相手国のリオでの活躍を応援する
- ・ 生徒から日本文化を紹介する
- ・ 来日した外国選手や同行スタッフに地元の魅力を体験してもらおう

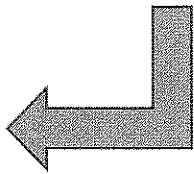


必要な経費を支援 (例)

- ・ 相手国の在京大使館員、在日外国人の招へい
- ・ ホストタウンの魅力を体験してもらいイベントを開催
- ・ 生徒の相互往来

事業イメージ③ パラリンピアンとの交流を通じ、共生を学ぶ

- ・ パラリンピックの種目を知る
- ・ パラリンピアンのお話を聞く、触れ合う
- ・ パラリンピアンと一緒に競技を体験する
- ・ バリアフリー、ユニバーサルデザインの大切さを学ぶ
- ・ 2020年パラリンピック終了後日本代表選手を招く



必要経費を支援 (例)

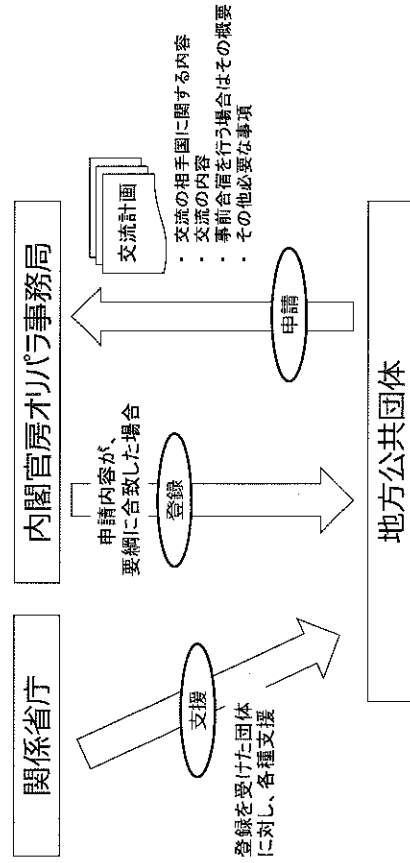
- ・ パラリンピアンやスタッフの招へい
- ・ パラリンピアン競技の体験イベントの開催
- ・ 施設のバリアフリー化

4

ホストタウンの事業(イメージ)



ホストタウンの事業の流れ (イメージ図)



7

ホストタウンへの地方財政措置案の概要

- ・ 特別交付税措置
 - 交流事業等に係る経費
 - 対象経費の一般財源合計額の2分の1
 - 既存の特別交付税措置の対象となる経費も
 - ・ 民間施設、交通施設のバリアフリー化
- ・ 地域活性化事業債
 - 競技施設の改修経費を一部対象に
 - いわゆるIF基準 (国際競技連盟が定める基準) を満たすために必要な既存の競技施設等の改修経費
 - 起債充当率 90%
 - 元利償還金に対する普通交付税措置 30%

※いずれも平成28年度から措置

5

これまでの取組及び今後のスケジュール

平成26年

- 6月24日 「経済財政運営と改革の基本方針2014」の閣議決定
- 7月18日 関係府省庁連絡会議（第1回）

平成27年

- 6月24日 「経済財政運営と改革の基本方針2015」の閣議決定
- 7月28日 遠藤オハラ大臣より構想の概要を公表
- 7月29日 全国知事会議（於：岡山市）で、遠藤大臣より構想への参加を呼びかけ
- 8月5日 全国の都道府県・政令指定都市向けの説明会を実施
- 9月30日 関係府省庁連絡会議（第2回）
事業要綱・公募要項等を全国へ発出

11月2日 ホストタウンの第一次登録申請の受付開始（12月11日締切り）

11月27日 オリパラ特措法に基づく「基本方針」の閣議決定

平成28年

- 1月26日 関係府省庁連絡会議（第3回）
第一次登録団体の公表（44件）

（以下予定）

5月19日 第二次登録申請の受付締切（6月上旬頃、登録団体を決定・公表）

10月未 第三次登録申請の受付締切（11月頃、登録団体を決定・公表）

ホストタウン（一次登録）の概要

都道府県	登録団体名	相手国・地域	計画の特色
北海道	網走市	オーストラリア	・ 国内ラグビーチーム（合同世界のメカ、小学生のラグビーも盛ん、ラグビー・フットボールのチームも合同に於いており、所属するオーストラリア選手・スタッフとの縁を活かし、同国の7人制ラグビー代表の事前合宿誘致に取組む。 ・ オーストラリアのバレーボールチーム（男子・女子）チームと交流できる環境にあり、事前合宿の誘致を進める。
	土別市	台湾	・ 「合宿の里」を掲げており、夏冬五輪や世界陸上などで活躍がある。 ・ ウェットリブティンゴでは、事前合宿や市出身のオリンピックの存在など歴史と実績がある。強豪国の一つである台湾を事前合宿に誘致。
	名寄市	台湾	・ 2015年には名寄市自衛協会を設立し関係強化を進めている。また、Sport for Tomorrowの事業として、台湾とスポーツ交流を行っており、こうした縁を活かし、台湾の事前合宿誘致を進める。
青森県	今別町	モンゴル	・ 3月26日開通の北海道新幹線沿線で、本州と北陸の結びつきを。 ・ 町自身も元国体のフットサル選手であるモンゴル選手が盛んな土地柄。 ・ 2015年10月にモンゴルのフットサルチームの事前合宿の受け入れが決定。小中学校生とモンゴル選手との交流機会を創り、町の伝統芸能である「馬馬」を披露するなど互いの文化・交流の促進を図る。
	仙台市	イタリヤ	・ 2002年FIFAワールドカップイタリア代表の開催時に、イタリア代表の合宿を受け入れた縁を活かし、同国の事前合宿を誘致。 ・ 「歴長歴史館電通回出国400周年事業」などの実績を活用しながらイタリヤ文化に因連する交流事業を行う。同国はヨーロッパで数少ない地盤のある国であることから、防災に因するシニア交流も開催する。
宮城県	蔵王町	ブラオ	・ 第2次大戦後、ブラオから多くの入籍者を受け入れ（このことには名目上北原尾（きたはらお）といわれる名も存在）。 ・ このような縁を活かし、ブラオ共和国の事前合宿を誘致し、交流を深化させる。
	秋田県 美郷町	タイ	・ 地元農業団チームと親交のあったタイのパティンチームとの交流。2020年に向け、相互に交流合宿を実施。
山形県	上山市	ポーランド	・ 2015年世界陸上の際、麗王坊アスリートヴィクトワで事前合宿を行ったポーランドとの交流。 ・ 大会時に訪問する選手等と地元特産品を食していただき、温泉入浴体験など地産地消のプロジェクト活動を実施。
	郡山市	オランダ	・ 国営船拓事業等による安積開拓、安積防水土曜に事業員を派遣したオランダ人技術員と知り、30年近く御茶郡市交流を継続しており、そのつながりを受け活用して、事前合宿を誘致し、産業・経済分野での連携につなげる。
福島県	猪苗代町	ガーナ	・ 郷土の偉人である野口英世博士は、黄熱病の研究中にガーナで命を落としたり、野口英世の功績をしのび1993年から継続している交流を、事前合宿誘致を契機に深化。

一次登録申請の審査の結果

一次登録申請の受付期間

平成27年11月2日～12月11日

一次登録申請の審査の結果

申請件数：69件



登録件数：44件

継続審査：25件

相手国との交渉の進捗等を待つこととし、継続審査とする

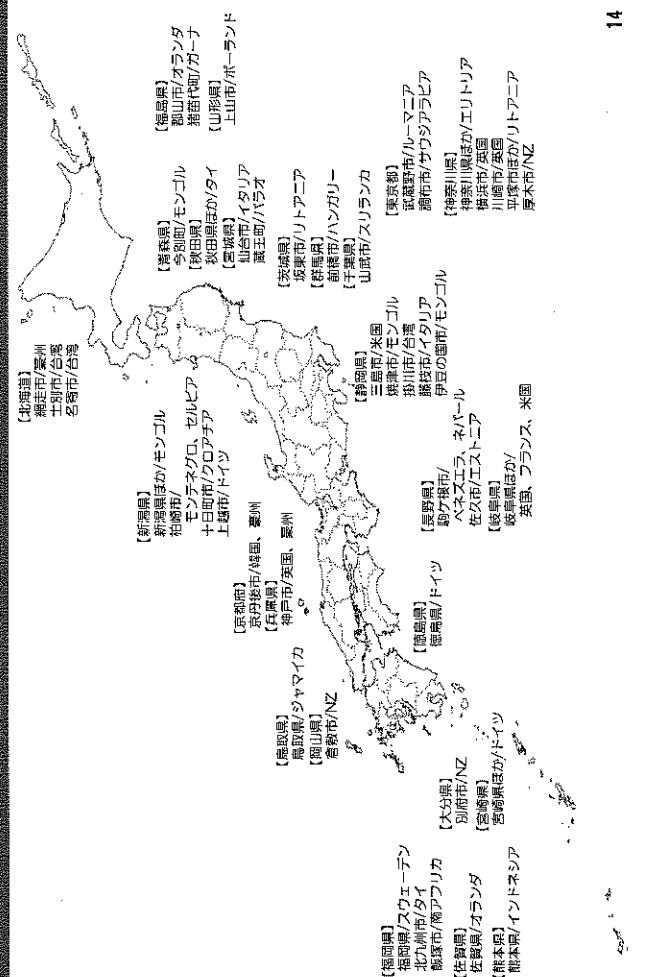
※ 複数の国との交流計画を出している場合も1件とカウント

都道府県	登録団体名	相手国・地域	計画の特色
茨城県	坂東市	リトアニア	・ 日本リトアニア友好協会との縁を活用して事前合宿を誘致、合宿を契機に交流を深め、同国の都市と友好都市協定締結を目指す
群馬県	前橋市	ハンガリー	・ 1964年大会時、ハンガリーレスリングチームの競技補助員を務めた黒澤謙とハンガリー代表選手との縁が両国の柔道競技の交流に発展。それ以後、不定期ながら、相互訪問、親善試合等を開催。 ・ 今回の大会を契機にこの交流を強化し、事前合宿の誘致や交流の定期化などを目標とする。
	山武市	スロヴァキア	・ 朝聖者交流をきっかけに、2014年12月にスロヴァキアの事前合宿受け入れが決定。 ・ 市の地方創生総合戦略にもオリパラに際する取組みを位置付けており、スロヴァキア公用語のシンハラ語教室の開催や「田んぼアート」による歓迎イベント、市内農産物の加工工場見学ツアー等を通じ、地方創生につなげる。
千葉県	武蔵野市	ルーマニア	・ ルーマニア革命から間もない1992年から友好都市交流のあるラジヨブ市との交流が基盤。毎年50日間、日本文化研修のためのブラスバンド団を招き入れ、オリパラを契機に、文化分野に加えスポーツ分野での交流を開始。
	調布市	サウジアラビア	・ 2002年FIFAワールドカップサッカー大会の事前合宿を受け入れたことを契機に交流を開始。 ・ 今回の大会を契機に一部の交流を展開、調布市及び大会に同国関係者を招待するなど両市の魅力を体験しあうことにも、大会時には選手の小学生訪問等の交流事業を検討。
東京都	神奈川県 小田原市 箱根町 大磯町	エリトリア	・ 「[K] 教育文化の向上」「[Y] 友好関係の構築」を実施。 ・ 東京マラソン等が来日する選手を地味イベントに招待し、おもてなし。小田原提灯、香木精工等特産品を活用し、地域の魅力を発信。
	横浜市長	英国	・ 英国の事前合宿の受け入れ、それを契機とした選手等との交流。駐日英国大使館と連携した交流事業や、2019年ラグビーワールドカップ開催地でもあることから、ラグビー交流にも取り組む。
	川崎市	英国	・ JOCの取組みに連携して、英国の事前合宿を受け入れ、選手と子どもたちとの継続的な交流のほか、ニュー・リッジ・シニアフットボール等普及施設への英国の音楽家の招聘などの交流事業を実施。
神奈川県	平塚市 神奈川県 厚木市	リトアニア	・ リトアニアの事前合宿（バスケットボール等）を誘致。合宿を契機に同国と市内にある多様な教育機関の間で、事前合宿誘致に向けて、ニュー・リッジ・シニアフットボール協会との意見交換及び交流計画を実施するとともに、大会後も同国との交流を継続。
	新潟県 新潟市 長岡市	モンゴル	・ モンゴルの7人制ラグビーチームの事前合宿を誘致。機関間高士閣などモンゴル人力士や地元大学の留学生などと交流。 ・ 市民を対象に同国の伝統文化や食文化を学ぶ交流事業を展開。市内の小中学校生を同国に派遣。

開催地	登録団体名	相手国・地域	計画の特色
新潟県	柿崎市	モントネゴ、セルビア	<ul style="list-style-type: none"> 地元の水球社会人チームの人脈を活用して、モンテネゴ、セルビアの水球チームの事前合宿を誘致。 大会前から、同チームに在籍する選手・市民との交流を進め、2020年に向けた機運を醸成。 2002年FIFAワールドカップ大会においてクロアチアの事前合宿を受け入れた実績を継続している。 大会前から、ユースチームの受け入れを促して2020年に向けた機運を醸成。毎年実施している「クロアチアウィーク」において、食、習俗などによる交流を推進。3年11度開催される芸術祭「本町の芸術祭」も連携。 国内で有数の体育専門施設（大潟体育センター）があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を誘致。大会前にシニア選手との交流を行うほか、協定を締結した大学と連携したスポーツ協会の活用を図る。
長野県	駒ヶ根市	ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
岐阜県	岐阜市	エストニア	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
静岡県	焼津市	モンゴル	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
京都府	京都市	韓国、オーストラリア	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。

開催地	登録団体名	相手国・地域	計画の特色
兵庫県	神戸市	英国、オーストラリア	<ul style="list-style-type: none"> 英国の体操選手・ムスリム・オーストラリアの水球チームの事前合宿を誘致し、併せて中学、高校生世代の交流事業を行う。また市内施設等の多言語化、観光案内サイトの整備など、これらを受け入れるための準備を進め、交流を図る。
鳥取県	鳥取県	ジャマカ	<ul style="list-style-type: none"> 過去2回、世界陸上の事前合宿でジャマカの陸上チームの受け入れ、これを契機に両国のカヌー・モーターボートと姉妹都市提携を活かして、スポーツを通じた両国の交流が活発化。 こうした縁を活かして、2020年大会においても事前合宿を誘致し、交流の更なる充実を図る。
岡山県	倉敷市	ニュージーランド	<ul style="list-style-type: none"> 1973年、我が国で初めてのニュージーランド（クライストチャーチ）との姉妹都市となる。2011年のクライストチャーチでの大地震の際には独自の救援隊を派遣するなど絆を深めており、42年間に亘り交流を継続。 このよ縁を活かし、両国のアマチュア選手との事前合宿を誘致し、大会時にはニュージーランドの来日応援団の行動としてチームを応援。美観地区など観光拠点の受入・環境整備も行う。海外からの訪客に弾みをつける。 第1次大戦時、現在の備前市にあり、ドイツ兵捕虜に人道的対応をした「飯塚停留所」を契機に両国間の交流を促進。 2007年から「ガザガゼン州」の間で、友好協力協定を締結し、スポーツ、経済、文化など多くの分野で交流を継続。こうした縁を活かし、事前合宿等の誘致を推進。「歴史ある旧市街」の観光資源も活用。 2014年10月、スウェーデンの事前合宿の受け入れを決定。これを契機に、スウェーデンに関する教育やスポーツ企業との交流を進める。
徳島県	徳島県	ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
福岡県	北九州市	タイ	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
佐賀県	佐賀県	オランダ	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
熊本県	熊本市	インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
大分県	別府市	ニュージーランド	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。
宮崎県	宮崎市	ドイツ	<ul style="list-style-type: none"> 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。 市内にJICA青年海外協力隊訓練所があることから、ドイツの体操チームの事前合宿を実施。

ホストタウン（第1次）の全国分布について



(参考1) 過去の大規模大会等との比較

大規模大会	参加国・地域数		参加選手数	競技・種目数
	オリンピック	パラリンピック		
1964東京大会	93	20	約5,100人	20競技・163種目
1998冬期長野大会	21	72	約3,700人	9競技・144種目
	32	32	約2,200人	7競技・68種目
	32	32	約6,000人	5競技・34種目
2002FIFAワールドカップ・サッカー	(32ヶ国・地域×31人)		736人	1競技
2019ラグビーワールドカップ	(20ヶ国・地域×31人)		620人	1競技
2020東京大会	予選結果等による	※204	10,500人 (IOC発表で定められた上限) +474人? (参加選手中の5競技関連) ※約10,500人	33競技 (追加提案中の5競技を含む) ※今年8月のIOC発表で決定の予定
	予選結果等による	※164	未定	22競技 ※20競技・503種目

※は2012ロンドン大会の実績値（参考）

参加国・地域数においてオリンピックとの差を縮め、過去最多を目指す

(参考2) 事前キャンプ (組織委員会資料から作成)

- 事前キャンプとは
 - ・大会に参加するアスリートのコンディション調整やパフォーマンス維持等のため、各国のNOCやNPC、NFなどが任意に実施する大会期間前のトレーニング
 - ・事前キャンプの実施に係る一切の決定権は、実施する各国のNOCやNPC、NFなどが有している
- 候補地ガイド
 - ・各国のNOCやNPCに対して国内の事前キャンプ候補地を紹介するため、組織委員会が作成
 - ・リオ・デ・ジャネイロ大会の開催に合わせて公表し、すべてのNOC及びNPCに情報提供
 - ・各国のNOCやNPC、NFとの交渉窓口は誘致する自治体が行う
- 候補地ガイド掲載に係る応募要領
(対象) 国内の全自治体 (都道府県及び市区町村)
(期間) 2015年4月1日～2018年9月30日
(応募情報) 練習施設 (会場)、宿泊施設、交通アクセスや医療に関するもの など
(要件) IFの技術要件をみたく練習施設 (会場) 及び宿泊施設を有すること

16

ホストタウンについてより詳細をお知りになりたい方はこちらへ

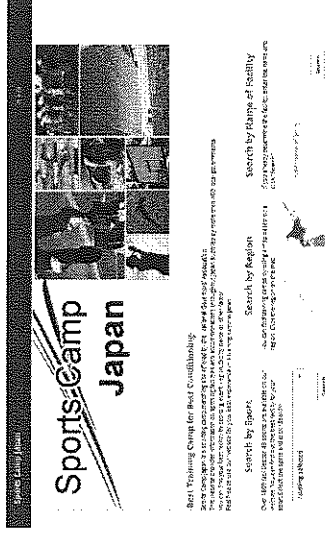
- ホストタウンの推進について
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hosttown_suisin/index.html
- ホストタウンの推進に資する関係府省庁の取組
(第3回ホストタウン関係府省庁連絡会議資料【PDF/6,378KB】)
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/hostcity_townkousou/dai3/siryou4.pdf

- お問合せ先
内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局
〒100-8968 東京都千代田区永田町1-6-1 内閣府本府
TEL 03-3581-0163
FAX 03-3581-0316

18

(参考3) 全国知事会のスポーツ合宿マッチングサイト

- Sports Camp Japan <http://sportscamp.jp/>



- 平成27年10月立ち上げ
- 大会組織委員会の定義する事前キャンプ候補地ガイドよりも幅広い施設を対象としたデータベース
- 日本語・英語により発信

17

組織委員会ガイド登録の状況、今後の進め方

組織委員会が、各国・各地域の全てのNOC、NPC向けに国内の良質なトレーニング環境を紹介するために作成するガイド。作業主体は市町村。組織委員会に対し意思表示申請書を提出した市町村がID、PWを取得し、ガイド登録入力。(平成28年3月31日が初版ガイド登録の受付期限。)平成28年8月リオオリ・パラ開催のタイミングで、ガイド初版がホームページ等を通じ公開。(別紙3-1)

(1) ガイド登録受付が終了した市町村

初版ガイド登録受付が終了したのは6市村。

(甲府市、富士吉田市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、山中湖村)

(2) 今後の進め方

■ (初版) ガイド掲載の決定

- ・ 5月以降 組織委員会がガイド掲載を決定する。

ガイド掲載が決定した自治体は、「情報提供並びにキャンプ地決定時における受け入れに係る合意書」を組織委員会と締結する。(～6月末日まで)

- ・ 8月 キャンプ候補地としてホームページ等で情報公開

■ 初版以降のガイド登録手続きについて

- ・ 昨年度、意思表示申請をしなかった市町村については、登録に必要なID、PW発行のため、意思表示申請書の提出が必要となる。(市町村→県→組織委員会)
- ・ すでにID、PWを持つ市町村については、意思表示申請書に記載しなかった施設についても登録が可能。

※ 全国知事会ホームページ「SPORTS CAMP JAPAN」の充実

- ・ 全国知事会が提供するスポーツ合宿マッチングサイト。日本語・英語ページ。
(別紙3-2)
- ・ 日本全国の400を超える地方公共団体から提供されたスポーツ施設等に関する情報が登録されている。43競技に対応する1,800超の施設が登録済み。山梨県からは16施設が掲載されている。
- ・ 今年度は、6、7月に全国知事会から新規登録・修正の通知が、県経由で発出される予定。
- ・ 全国的な仕組みの中で、広く施設をPRできる機会のため、積極的な活用をお願いします。

ガイド掲載に係るスケジュール

	2015 (平成27年)	2016 (平成28年)	2017 (平成29年)	2018 (平成30年)	2019 (平成31年)	2020 (平成32年)
2020東京					(オリ:2020.7.24~8.9) (パ:2020.8.25~9.6)	●
2016リオネジャネイロ		●	(オリ:2016.8.5~8.21) (パ:2016.9.7~9.18)			
応募要領	● (公表:2015.1.15)					
意思表明申請書					(2015.3.20~2018.7.31)	
申請登録 (データ入力)		●	(ガイド公開)			
適合確認期間					(2015.4.1~2018.9.30)	
改修・改築の体育施設に係る応募条件					(2015.4.1~2018.9.30)	
						(2020.3月未竣工済であること)

各団体の取組状況報告

1 各市町村

2 各競技団体

3 各関係団体

その他